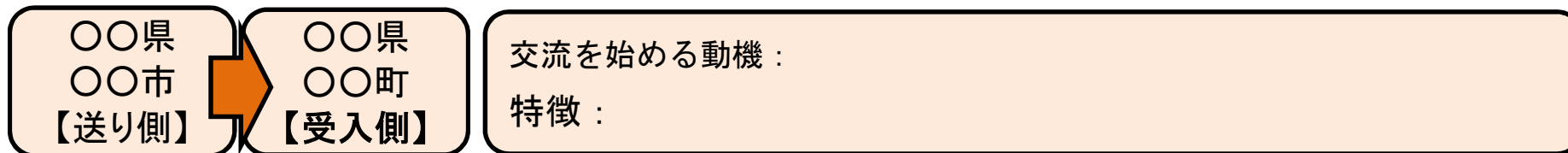


令和6年度都市・農山漁村の地域連携による子供農山漁村交流推進支援事業の概要(例)



送り側の要点	受入側の要点
<ul style="list-style-type: none"> ◆環境：都市部 ◆現状・課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 〇〇市は住宅都市で、児童は農業に接する機会が少ない。 ・ 食材の栽培の苦勞などについて、児童が自ら学ぶ機会や場がない。 ◆組織名：〇〇市交流プロジェクト本部 ◆コーディネーター：〇〇〇〇 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な役割：企画立案、運営、安全管理、引率(送り・受入) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆環境：農山村 ◆現状 <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化、過疎化の進行による人口減少が進んでいる。 ・ 農業が産業基盤 ◆組織名：〇〇町農山漁村交流推進委員会 ◆コーディネーター：〇〇〇〇 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な役割：企画立案、運営、安全管理、引率(送り・受入)
連携体制	交流の要点
	<ul style="list-style-type: none"> ◆日程：令和6年〇月〇日～〇月〇日（〇泊〇日） ◆宿泊・交流・体験の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊形態：集団宿泊施設＋農家民泊 ・ 交流：町役場訪問、〇〇小学校〇年生との交流 ・ 体験：〇〇〇見学、〇〇〇〇施設見学 〇〇体験、〇〇〇製作体験、〇〇体験、 ・ オンライン交流：ふりかえりワークショップ等 ◆参加者 <ul style="list-style-type: none"> ：対象（〇〇小学校〇年生・参加人数〇〇名） ◆募集方法 <ul style="list-style-type: none"> ：〇〇小学校〇年生全員を対象